

高等学校 令和6年度（3年次用） 教科 情報 科目 情報演習

教科： 情報 科目： 情報演習 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 年次 必修選択科目

使用教科書： （ 進研WINSTEP情報Ⅰ ベネッセ（ランズ） ）

教科 情報演習 の目標：

- 【知識及び技能】 共通テストレベルで問われる情報技術および知識について、総合的な能力を養成する。
- 【思考力、判断力、表現力等】 問題演習、ディスカッション等の活動を通して、思考力・判断力・表現力等を養成する。
- 【学びに向かう力、人間性等】 グループワークを通して学習への動機づけを促し、自ら学ぶ習慣を付けさせる。

科目 情報演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
共通テストレベルで問われる情報技術および知識について、総合的な能力を養成する。	問題演習、ディスカッション等の活動を通して、思考力・判断力・表現力等を養成する。	グループワークを通して学習への動機づけを促し、自ら学ぶ習慣を付けさせる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
前期	情報社会の問題解決 コンピュータとプログラミング 情報通信ネットワークとデータの活用	下記各単元の講義・問題演習 情報とその特性・メディアとその特性 問題を解決する方法 情報の収集と分析・解決方法の考案 知的財産・個人情報・情報セキュリティ 情報モラルと個人の責任 情報技術の進歩と役割 情報技術が社会に与える光と影 コミュニケーションとメディア 情報のデジタル化・数値の表現 2進法の計算・文字のデジタル表現 音のデジタル表現・画像のデジタル表現 データの圧縮・メディアと文化の発展 ネットコミュニケーションの特徴 情報デザイン・操作性の向上と情報技術 全ての人に伝わるデザイン コンテンツ設計 コンピュータの構成・ソフトウェア 処理の仕組み・論理回路 アルゴリズムの表現と効率性 プログラムの仕組み・プログラミング 問題のモデル化・モデル化の活用 シミュレーションとその活用 情報通信ネットワーク デジタル通信の仕組み インターネットの利用 安全安心を守る仕組み さまざまな情報システム 情報システムの信頼性 データの活用とデータベース データの管理・データの収集と種類 データの分析・不確実な事象の解釈 2つのデータの関係	①各分野の基礎知識を身につけ理解を深めるとともに、それらを効果的に活用する力を養う。 ②基礎的内容を基にして実社会での課題解決につながる発展的学びとなるよう主体的に取り組む。 <評価方法> テスト形式問題への取り組み・授業出席状況及び課題等の提出状況により評価する。	○	○	○	39
後期	総合問題演習	大学入学共通テストの出題形式講義 大学入学共通テスト形式問題演習（大問ごと）・解説 大学入学共通テスト形式問題演習（本試験時間）・解説	①各分野の基礎知識を身につけ理解を深めるとともに、それらを効果的に活用する力を養う。 ②基礎的内容を基にして実社会での課題解決につながる発展的学びとなるよう主体的に取り組む。 <評価方法> テスト形式問題への取り組み・授業出席状況及び課題等の提出状況により評価する。	○	○	○	39
							合計
							78